

これまで都では、「看護職員需給見通し」策定に合わせ、「東京都看護職員就業等実態調査」を実施してきた。
当初、国では、平成28年及び平成29年の需給見通しを策定するとしており、それに合わせ、都では、平成26年度に「東京都看護職員就業等実態調査」を実施した。

調査概要

【調査対象】

①病院等管理者(※) ②従事者 ③離職者 ④教育機関・養成施設の管理者 ⑤看護学生（最終年次）

(※)全数調査：病院、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、保健所・市町村

抽出調査：有床診療所、無床診療所、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)、有料老人ホーム、通所介護事業所、助産所

【調査方法】

アンケート方式

【調査期間】

平成27年1月26日(金)～2月20日(金)

【調査内容】

対象	調査項目(主なもの)
病院等管理者	◆基本情報(施設情報、実績、看護配置基準、今後の意向) ◆就業状況(看護職員数、今後の意向、採用状況) ◆定着について(都事業の認知・利用状況、定着のための取組、特定行為研修等の状況) ◆退職について(退職者数、在職期間) ◆その他(ナースプラザの認知・利用状況、届出制度の理解)
従事者	◆基本情報(属性、雇用状況) ◆看護職員としての職歴(勤務年数、退職(転職)状況、職場選択の意向) ◆今後の働き方(3年後の将来、今後の働き方、働きやすい職場) ◆その他(ナースプラザの認知・利用状況、届出制度の理解)
離職者	◆基本情報(属性、求職活動の有無) ◆離職について(離職期間、経験施設、退職理由) ◆看護職員としての再就業(再就業の意向・きっかけ、職場選択の意向) ◆その他(都事業の認知・利用状況、ナースバンク登録状況、届出制度の理解)
教育機関・養成機関の管理者	◆基本情報(施設情報) ◆看護教員の状況(看護教員数、採用状況、看護教員確保のための取組、退職状況) ◆養成課程別学生の状況(入学・退学の状況、学生確保のための対策、キャリア教育の状況、就業動向) ◆その他(ナースプラザの認知・利用状況、届出制度の理解)
看護学生	◆基本情報(属性、入学前の状況) ◆修学等(看護職を目指したきっかけ、修学資金の利用状況) ◆卒業後の進路(進路先、進路選択理由) ◆その他(ナースプラザの認知、届出制度の理解)